

# 図形増減マジック(1)

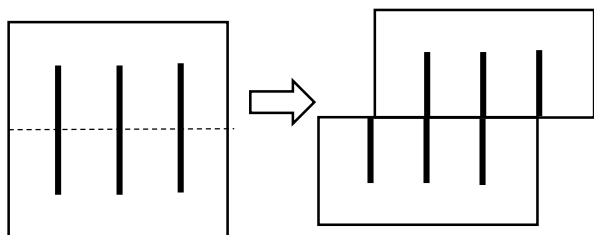
青森・野呂茂樹

\*\*\*\*\*

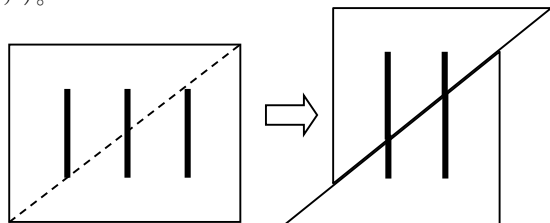
図形を動かすと、数が変わるマジックです。

## 【原理】

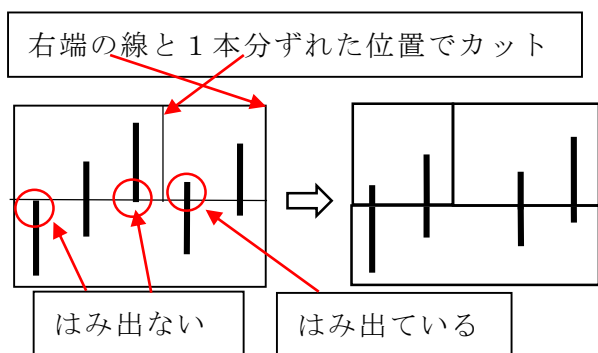
- ① 3本の平行線が描かれている紙を線に垂直な線に沿って切り、直線1本分上の紙片をずらすと、線は4本になります(ただし、線の長さは長短があります)。



- ② 3本の平行線が描かれている紙を対角線に沿って切り、直線1本分上の紙片をずらすと、線は2本になります(ただし、線は長くなっています)。



- ③ 次のように線を描き、3片に分け、上の左右を取り替えると、1本消滅します。



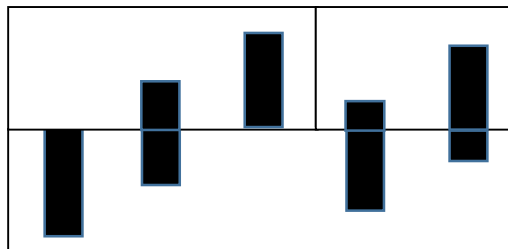
\*有名な「消える妖精」は③を利用したものといえます。次のWEBサイトでは型紙を提供しています。  
<http://www3.atwiki.jp/cloud9science/pages/87.html>



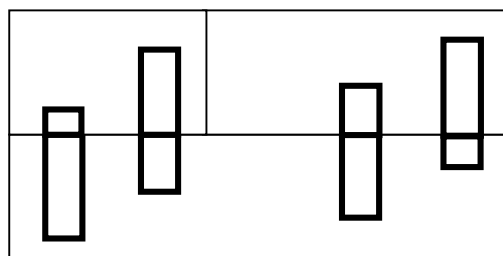
## 【マジック】

簡単なマジックにしてみました。

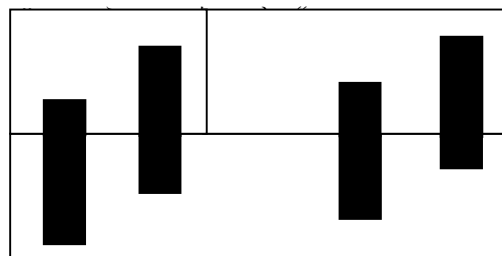
- ① 黒い棒が5本あります。



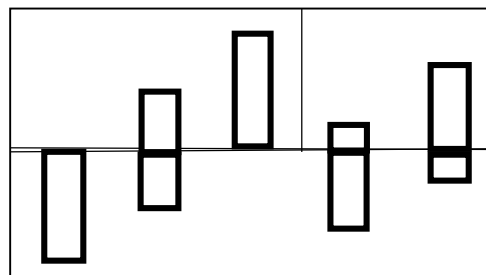
- ② 全体をひっくり返します。白い棒が4本です。



- ③ “黒い棒は何本？” “5本”  
全体をひっくり返します。



- ④ “白い棒は何本？” “4本”  
全体をひっくり返します。  
”いいえ、5本です”



## 【参考文献・HP】

- ・高木茂男「パズル遊びへの招待」(PHP研究所)
- ・氣賀康夫「楽しい図形マジック」

<http://www.tokyomagic.jp/labyrinth/index.htm>